



図書目録 2026

図書館／学校図書館／博物館／教育と情報／LLブック関連／マンガ表現・著作権

樹村房
JUSONBO

も く じ

図書館.....	1
学校図書館	41
博物館	49
教育と情報	57
LLブック関連	59
マンガ表現・著作権	61

▶ご注文について

- ・この目録中の価格は、2026年7月末の在庫品、および近刊書についてのものです。重版の際、定価を変更することがあります。その節はご了承ください。なお、表示価格はすべて税込価格です。
- ・ご注文は、お近くの書店を通じてお願いいたします。また、小社のウェブサイトからご購入いただけます。ご購入方法は、ウェブサイトでご確認ください。
- ・講義用テキストとしてのご採用検討見本は、ウェブサイトを通じて直接小社にご連絡ください。

▶小社の情報発信について

- ・小社では、情報発信のために以下のSNSアカウントを運営しています。ウェブサイトと併せてご確認ください。

X (旧 Twitter) | @jusunbo



Facebook | <https://www.facebook.com/people/株式会社-樹村房/61587090628649/>



YouTube | <https://www.youtube.com/@JUSONBO>



株式会社 **樹村房**
JUSONBŌ

〒112-0002
東京都文京区小石川5-11-7
Tel. 03-3868-7321 Fax. 03-6801-5202
振替口座：00190-3-93169
URL <https://www.jusunbo.co.jp>
E-mail webinfo@jusunbo.co.jp

高山正也・植松貞夫 監修

現代図書館情報学シリーズ 全12巻

わが国において、図書館学、図書館情報学が本格的に大学で教育・研究されるのは、1950（昭和25）年公布の「図書館法」による司書養成制度を受けた1951（昭和26）年からであった。現在、それから数えて半世紀以上の歴史が刻まれている。この間、図書館を取り巻く社会、経済、行政、技術等の環境は大きく変化し、それに応じて「図書館法」と「図書館法施行規則」は逐次改定されてきた。当然、その時代の要請をうけ司書養成科目も数度にわたって改変をみている。

小社では、1980（昭和55）年より「図書館学シリーズ」（全9巻）を刊行、その後、2000（平成12）年の「図書館法施行規則」の改正によるカリキュラムの変更に対応した「新・図書館学シリーズ」（全12巻）を刊行し好評を博してきた。

2008（平成20）年6月、「図書館法」の改正が行われ「大学において文部科学省令で定める図書館に関する科目を履修したもの」が司書となる資格を有すると新たに定められた。「大学における図書館に関する科目」が明確化されたのである。

そして、2010（平成22）年4月の「図書館法施行規則」の改正において司書資格取得の新たな科目構成と単位数による省令科目が決定され、2012（平成24）年4月より実施される運びとなった。

そこで、この改定・施行にあたり、「新・図書館学シリーズ」を「現代図書館情報学シリーズ」と改称して新発足させた。本シリーズは一新された司書養成課程の内容に即応しつつ、さらに最新の情報を盛り込んで、資格取得に向けた標準的テキスト群をめざして刊行するものである。

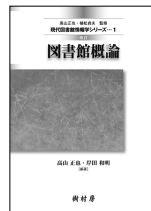
1 改訂 図書館概論

高山 正也・岸田 和明 編著

A5判・並製 209頁 2200円 978-4-88367-271-4

初版2011年 第二版2017年

本書は、司書の知的基盤である、図書館の意義や機能、種類、史的発展、図書館組織の運営、図書館専門職の条件、さらには図書館情報学の関連・類縁学術分野の理論の紹介等、図書館情報学の内容をあるべき水準で習得できるよう記述した。改訂にあたっては、図書館を取り巻く環境の変化に対応し、記述内容の更新・向上を図った。



2 図書館制度・経営論

糸賀 雅児・葉袋 秀樹 編集

A5判・並製 216頁 2200円 978-4-88367-202-8

初版2013年

図書館の「制度」「経営」という実務的な内容を、最新の法規・基準の紹介と経営の具体例を随所に織り込みながら平易に解説。司書課程のテキスト及び、図書館の実務経験を積んだ有資格者の学び直しにも有用な書。



3 図書館情報技術論

杉本 重雄 編集

A5判・並製 208頁 2200円 978-4-88367-203-5

初版2014年

本書では、コンピュータやネットワーク等の基本的な事項はもちろん、図書館業務や情報検索等の情報サービスの場面で必要となる技術についても解説。図書館情報技術の未来について考える力を養うことを目標に記述している。



4 図書館サービス概論

宮部 頼子 編集

A5判・並製 214頁 2200円 978-4-88367-204-2

初版2012年

すべての人々が図書館を媒介として等しく必要な知識・情報を入手し、それによって豊かな生活を享受できるようになるためには図書館は何をすべきかについて、本書を通して、読者が考えを深めていけるように配慮して記述した。

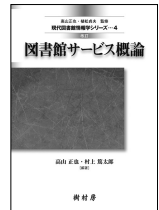


4 改訂 図書館サービス概論

高山 正也・村上 篤太郎 編著

A5判・並製 237頁 2200円 978-4-88367-294-3
第二版2019年

今日は、デジタル技術による時間空間をも超越するコミュニケーションの時代へと
いう大きなパラダイムシフトの最中にあるといえる。このような社会環境のもとで
求められる図書館サービスのあり方に配慮し、内容構成を見直した改訂版。

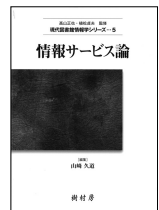


5 情報サービス論

山崎 久道 編集

A5判・並製 209頁 2200円 978-4-88367-205-9
初版2012年

図書館における情報環境の変化、情報サービスの意義、種類と特徴、レファレンス
サービスの運営方法・課題、データベースでの検索、情報資源の特質や構成・種類、
発信型情報サービス、利用者教育の動向について記述した。図書館の環境条件の把
握と、適切な情報サービスを構想する力を身につけることができるよう編集。



5 改訂 情報サービス論

山崎 久道・原田 智子 編著

A5判・並製 239頁 2200円 978-4-88367-295-0
第二版2019年

図書館における情報環境の変化、情報サービスの意義、種類と特徴、レファレンス
サービスの運営方法・課題、データベースでの検索、情報資源の特質や構成・種類、
発信型情報サービス、利用者教育の動向について記述した。初版刊行後の情報サー
ビスを取り巻く環境の変化に対応し、内容の充実を図った改訂版。

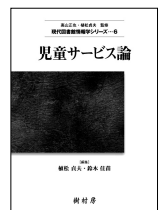


6 児童サービス論

植松 貞夫・鈴木 佳苗 編集

A5判・並製 191頁 2200円 978-4-88367-206-6
初版2012年

児童サービスの理論面・技術面・実践面に関する基礎的な内容、および現状と課題
を体系的に解説した一冊。巻末には豊富な資料も掲載。



7 四訂 情報サービス演習

原田 智子 編著

A5判・並製 227頁 2420円 978-4-88367-407-7
初版2012年 第二版2016年 第三版2021年 第四版2025年

2021年の『三訂 情報サービス演習』刊行後に生じた各種情報資源の変化に対応した。最新の内容とすべく掲載ウェブ情報資源・レファレンスブックを再精査し、適宜更新・削除・追加を行った四訂版。一部の演習問題も更新している。



8 図書館情報資源概論

高山 正也・平野 英俊 編集

A5判・並製 192頁 2200円 978-4-88367-208-0
初版2012年

図書館情報資源について、文字による記録から、映像・音響、さらには印刷・出版から電子・ネットワーク情報資源まで幅広く、現在から近未来へ至る変遷を含めて概観し、図書館での取り扱いに言及。また、図書館コレクションの編成・構築の在り方、情報資源のライフサイクルにおける図書館の位置づけを明確にした。



8 改訂 図書館情報資源概論

岸田 和明 編著

A5判・並製 171頁 2200円 978-4-88367-338-4
第二版2020年

初版刊行後、電子ジャーナルや電子書籍の発展と普及によって生じたバランスの変化を踏まえ、改訂版では、「紙と電子のハイブリッド」を基本的な前提として、図書館情報資源について解説している。また、新しいサービスや技術、新たな組織の設立や改編、関連する出版物の新刊や廃刊などに関して、内容的な更新に努めた。



9 三訂 情報資源組織論

田窪 直規 編著

A5判・並製 232頁 2310円 978-4-88367-339-1
初版2011年 第二版2016年 第三版2020年

『改訂 情報資源組織論』刊行後に情報資源組織の世界で起こった種々の動きを反映している。最新の内容とすべく各種情報の更新をはかり、また、NCR2018へ対応した。NCRとBSHの用語体系の異なりにも留意し、両者の用語の理解が進むよう工夫している。巻末には「NCR2018によるデータ作成事例」を掲載。



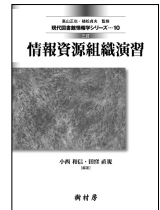
10 三訂 情報資源組織演習

小西 和信・田窪 直規 編著

A5判・並製 283頁 2310円 978-4-88367-350-6

初版2013年 第二版2017年 第三版2021年

『日本目録規則』2018年版に全面対応。情報資源組織の理論を実践的に身につけるための演習書。各章の演習問題は、関連の参考図書がなくても解くことができるように作成。シリーズ第9巻『三訂 情報資源組織論』と連携を図っている。



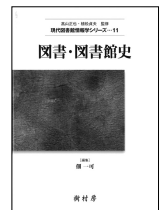
11 図書・図書館史

佃 一可 編集

A5判・並製 227頁 2200円 978-4-88367-211-0

初版2012年

図書館の歴史理解のために、古代・中世・近世・近・現代のわが国における、「知識」「図書館」の輸入と発展について、時代背景を含めて記述した。



12 図書館施設論

植松 貞夫

A5判・並製 186頁 2200円 978-4-88367-212-7

初版2014年

図書館活動・サービスを展開する“器”である図書館施設。その図書館施設について、地域計画、建設計画、構成要素等を解説した一書。司書資格取得を目指す学生に限らず、実際に建築の必要性に直面している図書館長や職員、教育委員をはじめ行政関係者等、幅広い読者を想定して記述した。



高山正也・植松貞夫 監修

現代図書館情報学シリーズ

全12巻

各巻A5判 平均210頁 初版・改訂版2200円／三訂版2310円／四訂版2420円

- | | | | |
|----|--------------|---------------|----|
| 1 | 改訂 図書館概論 | 高山正也
岸田和明 | 編著 |
| 2 | 図書館制度・経営論 | 糸賀雅児
栗袋秀樹 | 編集 |
| 3 | 図書館情報技術論 | 杉本重雄 | 編集 |
| 4 | 改訂 図書館サービス概論 | 高山正也
村上篤太郎 | 編著 |
| 5 | 改訂 情報サービス論 | 山崎久道
原田智子 | 編著 |
| 6 | 児童サービス論 | 植松貞夫
鈴木佳苗 | 編集 |
| 7 | 四訂 情報サービス演習 | 原田智子 | 編著 |
| 8 | 改訂 図書館情報資源概論 | 岸田和明 | 編著 |
| 9 | 三訂 情報資源組織論 | 田窪直規 | 編著 |
| 10 | 三訂 情報資源組織演習 | 小西和信
田窪直規 | 編著 |
| 11 | 図書・図書館史 | 佃一可 | 編集 |
| 12 | 図書館施設論 | 植松貞夫 | 著 |
-

高山正也・植松貞夫 監修

新・図書館学シリーズ 全12巻

明治中頃、わが国の高等・中等教育機関が整備されるに伴い、国民の知的要求が高まり、明治32(1899)年に「図書館令」が公布されて近代国家へと歩み出した。

戦後、昭和25(1950)年に公布された「図書館法」により、わが国の図書館は海外諸国に伍して発展し、図書館の司書は、「大学又は高等専門学校を卒業した者で、第6条の規定による司書の講習を修了したもの」と示された。

小社の「図書館学シリーズ」は、1980年、中村初雄 慶應義塾大学名誉教授・前島重方 國學院大學教授の監修により全9巻で刊行され、好評を博したが、2000年、「図書館法施行規則」の改正により、時代に即応する大幅なカリキュラムの変更が行われた。これに対応し、高齢の中村初雄先生に代わり、高山正也 慶應義塾大学教授をお迎えして「新・図書館学シリーズ」(全12巻)を刊行。

しかし、シリーズの完成を見ないまま前島重方先生は急逝され、2002年から始まった改訂シリーズの監修者は植松貞夫 図書館情報大学教授(現 筑波大学)におねがいして、2005年(第12巻を除き)改訂作業が完了した。

本シリーズは、中村初雄先生が「図書館学は実学である」と明言されて、執筆陣は、研究者・実務者など斯界の立派な方々である。必ずや図書館界に貢献できるものと確信している。

* 過去の出版目録から再録

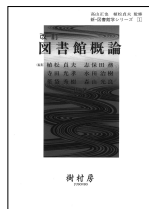
1 改訂 図書館概論

植松 貞夫 編集

A5判・並製 198頁 2090円 978-4-88367-081-9

初版1998年 第二版2005年

シリーズの第1巻として、図書館学の全体像を展望できるように構成され、生涯学習を大きく視野に入れ、青少年や障害者等へのサービス、経営と行政などを平易に記述。



2 改訂 図書館経営論

高山 正也 編集

A5判・並製 185頁 2090円 978-4-88367-073-4

初版1997年 第二版2002年

「図書館経営論」による教育のねらいは、生涯学習社会における図書館という視点を重視して、図書館経営にかかわる組織、管理・運営、各種計画について解説をすることにある。本書は、21世紀を迎え、新たな図書館の理念や思想を体現しうる図書館の経営を担う人たちの養成にふさわしい最新の内容に改訂した。



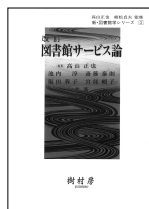
3 改訂 図書館サービス論

高山 正也 編集

A5判・並製 183頁 2090円 978-4-88367-082-6

初版1999年 第二版2005年

省令科目名が「図書館活動」から「図書館サービス論」となった背景には、図書館サービスの根幹が利用者への奉仕にあり、その多様な要求に的確に応えられるものであることへの期待がある。本書は、公共図書館のサービスに重点をおきながらも「館種別図書館サービス」の章を設けたほか、各章でも各館種にふれながら解説した。



4 改訂 情報サービス概説

渋谷 嘉彦 編集

A5判・並製 174頁 2090円 978-4-88367-076-5

初版1998年 第二版2004年

本書は、図書館における情報サービスの意義を明らかにし、「レファレンスサービス」「情報検索サービス」等について総合的に解説することを主眼としてまとめた。改訂にあたり、メディアの転換が急速に進行しつつある現状において、各情報源の特性について理解を深める必要があるとの考えから、第7章を新しく加えた。



5 改訂 レファレンスサービス演習

木本 幸子 編集

A5判・並製 185頁 2090円 978-4-88367-077-2
初版1998年 第二版2004年

「情報サービス概説」で学んだ理論的内容をふまえ、「情報検索演習」と共に情報サービスに関連する実的な知識と技術を習得するための演習書として編集。改訂にあたり、問題解決に使用する情報源メディアの多様化に対応した。



6 三訂 情報検索演習

原田 智子 編集

A5判・並製 203頁 2090円 978-4-88367-131-1
初版1998年 第二版2004年 第三版2006年

初版刊行後6年間のインターネットと電子図書館の予想以上の進展に対応すべく、内容と構成を抜本的に改めた。情報検索における基本知識の習得に主眼をおきながら、具体的演習によりそれらの知識を定着させるという構成をとった。



7 改訂 図書館資料論

平野 英俊 編集

A5判・並製 183頁 2090円 978-4-88367-079-6
初版1998年 第二版2004年

図書館サービスにおける重要な要素は、資料とそれを収集構築したコレクションであり、図書館専門職の学習内容としてはこれらに関する理解が大切である。また、改訂にあたりネットワーク情報資源に関する記述と、出版をめぐる新しい動向についての記述を盛り込んだ。



8 改訂 専門資料論

戸田 光昭 編集

A5判・並製 170頁 2090円 978-4-88367-075-8
初版1998年 第二版2002年

本書は「専門分野の特性」「主要文献の特性と種類」に重点をおいて解説した。専門分野の区分についても、自然科学と工学・工業技術を分離して独自の編成をとった。また、改訂にあたり、できるだけ最新の情報を取り入れるため、各分野ともデータの入れ替えも含め、不要なものは削除した。

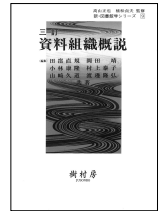


9 三訂 資料組織概説

田窪 直規 編集

A5版・並製 199頁 2090円 978-4-88367-135-9
初版1997年 第二版2002年 第三版2007年

近年、資料組織の世界ではネットワーク情報資源への注目が高まり、この組織についてある程度踏み込んで触れることが要求されるようになってきた。また、日本目録規則1987年版の改訂3版も刊行されている。こうしたことを意識して、初学者が読んでわかる内容としながらも最新の情報を盛り込んで三訂版とした。



10 三訂 資料組織演習

岡田 靖 編集

A5判・並製 183頁 2090円 978-4-88367-136-6
初版1998年 第二版2002年 第三版2007年

本書の改訂版が刊行されてから既に4年半が経過したことに伴い、「資料組織概説」の三訂作業に歩調を合わせるかたちで内容の大幅な変更を行った。なお、第Ⅲ部はインターネット利用が多くなったことを考慮して「外部データベースの利用」と名称変更した。



11 改訂 児童サービス論

中多 泰子 編集

A5判・並製 182頁 2090円 978-4-88367-080-2
初版1997年 第二版2004年

児童サービスは、図書館サービスの基盤であるとの認識で、その基礎知識から実際までを解説し、実践に役立つよう配慮した。初版刊行後6年の子どもの読書をめぐるわが国の状況の変化を踏まえて改訂した。



12 図書及び図書館史

寺田 光孝 編集

A5判・並製 215頁 2090円 978-4-88367-013-0（品切れ）
初版1999年

図書館の起源から今日まで、その発展の流れを概説し、通史の理解を第一とした。同時に、図書の歴史を、図書館の置かれている社会的・文化的文脈という広い意味に解して、時代のなかでの図書館または図書館機能を成立せしめている時代背景についても解説を加えた。



資料分類法及び演習 第二版

今 まど子・西田 俊子

A5判・並製 192頁 2090円 978-4-88367-015-4 (品切れ)
初版1984年 第二版1999年

司書課程における資料組織論の分類法を扱ったテキストである。第1部では、世界の分類法とその動向を系統的に解説した。第2部では、件名目録法をまとめ、第3部の演習編では、得られた知識が確実に定着するような演習問題を掲載。



高山正也・植松貞夫 監修

新・図書館学シリーズ 全12巻

各巻A5判 平均200頁 2090円

- | | | |
|----|-----------------|----------------|
| 1 | 改訂 図書館概論 | 植松貞夫 編集 |
| 2 | 改訂 図書館経営論 | 高山正也 編集 |
| 3 | 改訂 図書館サービス論 | 高山正也 編集 |
| 4 | 改訂 情報サービス概説 | 渋谷嘉彦 編集 |
| 5 | 改訂 レファレンスサービス演習 | 木本幸子 編集 |
| 6 | 三訂 情報検索演習 | 原田智子 編集 |
| 7 | 改訂 図書館資料論 | 平野英俊 編集 |
| 8 | 改訂 専門資料論 | 戸田光昭 編集 |
| 9 | 三訂 資料組織概説 | 田窪直規 編集 |
| 10 | 三訂 資料組織演習 | 岡田 靖 編集 |
| 11 | 改訂 児童サービス論 | 中多泰子 編集 |
| 12 | 図書及び図書館史 | 寺田光孝 編集 |
| | 資料分類法及び演習 第二版 | 今まど子 著
西田俊子 |
-

中村初雄・前島重方 監修

図書館学シリーズ 全9巻

本シリーズは、長年、図書館学の教授経験をもつ監修者のもと、司書養成大学・短大および各種講習会において効率のよい講義時間をつくるためのテキストとして、教育経験者と現場の技術に精通した実務家との共同討議を通じて執筆されている。各巻とも“図書館学は現場をふまえての実学である”との認識に立ち系統的に記述されている。

* 過去の出版目録から再録

1 改訂 図書館通論

中村 初雄 編集

A5判・並製 186頁 1980円 978-4-915507-70-0（品切れ）
初版1982年 第二版1988年

シリーズの第1巻にあたる本書は、図書館学の全体的展望ができるような構成をとり、図書館経営をしてゆくために必要な知識、技術、姿勢・態度といったことがらをわかりやすく解説。

NO IMAGE

2 改訂 図書館資料論

古賀 節子 編集

A5判・並製 188頁 1980円 978-4-915507-71-7（品切れ）
初版1983年 第二版1990年

図書館サービスの基本的要素である図書館資料について、その収集に関する知識と技能を中心に、資料収集業務の運営全般、およびその背景にある出版流通の問題まで言及。

NO IMAGE

3 改訂 参考業務及び演習

森 睦彦 編集

A5判・並製 160頁 1980円 978-4-915507-72-4 (品切れ)
初版1982年 第二版1987年

NO IMAGE

図書館利用者のニーズに応える第一線の仕事である参考業務に対し、これから新しく司書となる人たちが積極的に取り組めるよう、基礎的な考え方から実際のプロセスまでを平易に解説。実践的演習問題も豊富。

4 改訂 資料目録法及び演習

田辺 広 編集

A5判・並製 205頁 1980円 978-4-915507-73-1 (品切れ)
初版1982年 第二版1990年

NO IMAGE

本書は、日本目録規則新版予備版および英米目録規則第2版によって編まれており、新版予備版については、新版本版のあるべき姿を求めつつ的確にまとめられている。演習編は理論編の実例集としても有用。

5 資料分類法及び演習

今 まど子 編集

A5判・並製 192頁 1980円 978-4-915507-74-8 (品切れ)
初版1984年

NO IMAGE

第1部では世界の分類法とその動向を系統的に解説し、第2部では件名と関連のあるシソーラスの概説を含めて件名目録法をまとめ、第3部の演習編には得られた知識が確実に定着するような演習問題を掲載した。

6 改訂 図書館活動

前島 重方 編集

A5判・並製 206頁 1980円 978-4-915507-75-5 (品切れ)
初版1984年 第二版1995年

NO IMAGE

図書館活動の具体的な内容について、将来の課題までを展望しながら初学者が十分理解できるように解説した。新しい時代の図書館の活動を、図書館や関係機関との相互協力など具体的に記述。

7 改訂 青少年の読書と資料

友野 玲子 編集

A5判・並製 212頁 1980円 978-4-915507-76-2 (品切れ)
初版1981年 第二版1989年

NO IMAGE

重要性が指摘されながらも本格的に触れられることが少ない児童青少年の読書指導の問題に関し、図書館学の立場から「読書」と「資料」およびその周辺までを含めて、半期2単位の講義用にまとめた。

8 改訂 情報管理

情報の蓄積と検索

牛島 悦子 編集

A5判・並製 175頁 1980円 978-4-915507-77-9 (品切れ)
初版1985年 第二版1991年

NO IMAGE

情報処理技術の急速な進歩により図書館をとりまく環境にも大きな変化が生じている今日、司書課程の学生や図書館員に対して、情報と資料、現場でのコンピュータ利用などについて基礎的な理解を与える書。

9 図書館建築

施設と設備

植松 貞夫 編集

A5判・並製 182頁 1980円 978-4-915507-78-6 (品切れ)
初版1986年

NO IMAGE

司書講習の科目では「図書館の施設と設備」にあたるテキストであるが、図書館を建築の視点から見て、その建築の過程における「計画」段階の諸問題を中心に記述したので、標題を「図書館建築」とした。

中村初雄・前島重方 監修

図書館学シリーズ 全9巻

1 改訂 図書館通論

*中村初雄
前島重方
高橋和子

2 改訂 図書館資料論

*古賀節子
加納正巳
洪川雅俊
平野英俊

3 改訂 参考業務及び演習

*森陸彦
京藤松子
武田次郎
洪谷嘉彦

4 改訂 資料目録法及び演習

*田辺広
菅原春雄
牛崎進

5 資料分類法及び演習

*今まど子
近川澄子
河島正光
松戸保子

6 改訂 図書館活動

*前島重方
天野哲雄
金中利和
室伏武

7 改訂 青少年の読書と資料

*友野玲子
豊口隆太郎
中多泰子
鮎沢修

8 改訂 情報管理－情報の蓄積と検索－

*牛島悦子
田中功

9 図書館建築－施設と設備－

*植松貞夫
木野修造

*印は編集責任者（全巻品切れ）

図書館学基礎資料 第12版

今 まど子 編著

A5判・並製 138頁 1100円 978-4-88367-242-4 (品切れ)

初版1990年 第二版1999年 第三版2000年 第四版2002年 第五版2003年 第六版2006年 第七版2008年 第八版2009年 第九版2010年 第十版2011年 第十一版2013年 第十二版2015年

「新・図書館学シリーズ」(全12巻)を補う基本的な資料およびACRONYMS, 基本用語解説, 図書館・図書館学小年表等で構成。



図書館情報学基礎資料 第6版

今 まど子・小山 憲司 編著

A5判・並製 159頁 1320円 978-4-88367-412-1

初版2016年 第二版2019年 第三版2020年 第四版2022年 第五版2024年 第六版2026年

『図書館学基礎資料』(1990年刊)を基に, 「現代図書館情報学シリーズ」(全12巻)を補う基本的な資料およびACRONYMS, 基本用語解説, 図書館・図書館情報学小年表等で構成。各種図書館関係者のための必携書。



新訂 図書館の法令と政策

教育・文化・自由を支える制度・議論をみる

後藤 敏行

A5判・並製 161頁 2090円 978-4-88367-401-5

初版2015年 増補版2016年 新訂版2024年

図書館に関する法制度と政策を学ぶための専門書。「2016年増補版」刊行後に相次いだ法令の改正に対応を図り, 新しい法律を追加し, さらに図書館政策では学校図書館や大学図書館にも踏み込んで記述を厚くするなど, 大幅な加筆を施した。



3訂 図書館と情報技術

検索技術者検定3級 対応

田窪 直規 編集

B5判・並製 172頁 2420円 978-4-88367-374-2

初版2013年 第二版2017年 第三版2023年

初学者へ向けて編まれた「図書館情報技術論」のテキスト及び参考書。図書館で活用される多様な情報技術を平易な表現で解説している。最新の著作権法を反映し, DX等の技術的变化にも言及した最新版。検索技術者検定3級にも対応。



図書館業務に役立つHTML・PHP入門

Webサイト構築のための基礎を学ぶ

星野 雅英

B5判・並製 203頁 2310円 978-4-88367-282-0
初版2018年

図書館情報システムの仕組みを実践的に学べるHTML・PHPの入門書。演習問題を中心に内容を構成し、随所に画面例・解答例等を示した。解答例を参照しながら演習問題に取り組むことで理解が進むように設計されている。



改訂 図書館のアクセシビリティ

「合理的配慮」の提供へ向けて

野口 武悟・植村 八潮 編著

A5判・並製 223頁 2200円 978-4-88367-356-8
初版2016年 第二版2021年

本書では、すでに図書館界で取り組まれてきた基礎的環境整備や「障害者サービス」の実践に学びながら、図書館の構成要素ごとにアクセシビリティを高めるための考え方や具体例を紹介する。初版刊行後の新たな動向を反映した改訂版。

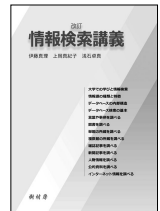


改訂 情報検索講義

伊藤 真理・上岡 真紀子・浅石 卓真

B5判・並製 146頁 1760円 978-4-88367-346-9 (品切れ)
初版2016年 第二版2020年

「自ら考え、自分なりの答えを出す力」を身につけるための情報検索のワークシート。直面している課題に対して、情報探索に有効なツールを効率よく利用し、得られた情報を適切に評価して解決に至るまでの一連の流れを、例題や演習問題などから実践的に学ぶことができる。



ウィンドウズで学ぶ 資料組織概説

[目録編] FD付き

渡部 満彦

B5判・並製 180頁 1650円 978-4-88367-029-1 (品切れ)
初版1998年

本書は、司書養成課程の学生のみならず、図書館情報学とは無縁の一般読者をも対象としている。付録のフロッピーディスクを用いることにより、誰もが容易に書棚の図書を管理できる。



ウィンドウズで学ぶ 資料組織概説

[分類・件名編] CD-ROM付き

増田 稔・渡部 満彦

B5判・並製 130頁 1650円 978-4-88367-054-3 (品切れ)
初版2000年

資料の分類法や件名法の基礎的な理論を平易に記述。付録のCD-ROMを用いて、誰でも容易に資料の分類や件名の作成ができる。コンピュータによる分類・件名作業を実体験できる。

NO IMAGE

分類法キイノート 第3版補訂

日本十進分類法 [新訂10版] 対応

宮沢 厚雄

B5判・並製 104頁 1650円 978-4-88367-343-8
初版2015年 増補第二版2017年 第三版2019年 第三版補訂2020年

『日本十進分類法』新訂10版に基づいた、分類法に関する初歩を学ぶ解説及び演習書の第3版補訂。「情報資源組織演習」の授業で用いられることを前提に、半期15回で学べるように構成した。解説の充実とともに演習問題も拡充を図った。



目録法キイノート

日本目録規則 [1987年版改訂3版] 対応

宮沢 厚雄

B5判・並製 104頁 1650円 978-4-88367-260-8
初版2016年

本書は、『日本目録規則』1987年版改訂3版に基づいた、目録法（記述目録法）の初歩を学ぶための解説及び演習書である。「図書館に関する課目」の授業で用いられることを前提に、半期15回で学べるように構成した。



検索法キイノート

宮沢 厚雄

B5判・並製 144頁 1980円 978-4-88367-290-5
初版2018年

「データ」「情報」「知識」「知恵」という四者の関係から説き起こし、図書館での情報検索を筋道立ててわかりやすく説明した冊子。



生涯学習・社会教育概論

稲生 勁吾 編著

A5判・並製 191頁 1980円 978-4-915507-15-1 (品切れ)
初版1985年 第二版1995年

本書は、好評のうちに10年を経過した『社会教育概論』の改訂版である。生涯学習の考え方が浸透してきた現在、社会教育も生涯学習の観点に立脚し、生涯学習という時代の要請に沿った内容とした。書名も改め、新たな試みを加えた概論書として誕生。



司書・学芸員をめざす人への生涯学習概論

大堀 哲 編集

A5判・並製 185頁 2090円 978-4-88367-064-2 (品切れ)
初版2002年

図書館や博物館は、生涯学習を効果的に進めようとするときの情報の拠点、また実践現場として大きな役割を果たす施設である。専門職である司書・学芸員が、現場で具体的・実践的に対処できるようにまとめたテキスト。



生涯学習概論

鈴木 眞理・馬場 祐次郎・葉袋 秀樹 編著

A5判・並製 206頁 2200円 978-4-88367-230-1
初版2014年

概念や用語を丁寧に解説しながら、基本の修得を第一として編集。生涯学習支援のための社会教育における社会教育主事、司書・学芸員の養成科目である「生涯学習概論」のテキスト。社会教育施設について詳しく扱うこと、行政の施策を理解できるようなものにすること、学習論にも目配りをすることを特徴としている。



新版 生涯学習概論

鈴木 眞理・大島 まな・大木 真徳 編著

A5判・並製 227頁 2420円 978-4-88367-404-6
初版2025年

概念や用語を丁寧に解説しながら、基本の修得を第一として編集。生涯学習支援のための社会教育における社会教育主事、司書・学芸員の養成科目である「生涯学習概論」のテキスト。読者が社会教育を基礎とする生涯学習に関して考える際に、原理的にも実践的にも意味あるものになることを目指し、系統立てて記述した。



社会教育委員必携

一般社団法人 全国社会教育委員連合 企画・編集

A5判・並製 106頁 1650円 978-4-88367-422-0
初版2026年

本書は、全国で活動する社会教育委員の資質と職責の向上をねらいとして編集された、手もとに備えたいコンパクトな社会教育入門である。近年の社会教育をめぐる環境や制度の変化を十分念頭に置きながら、広く行政関係者等の基本的なテキストにもなり得るよう内容の構成を図った。



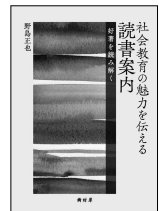
社会教育の魅力を伝える読書案内

好著を読み解く

野島 正也

A5判・角背上製 267頁 3740円 978-4-88367-375-9
初版2023年

本書は、2006年から2020年に刊行された14冊の生涯学習・社会教育関連書籍について、各書のどの点が優れ読み応えがあったかを読者へ伝えることに力点をおいた本格的書評集である。具体的には、公民館、図書館、博物館に関する書に加え、社会教育にとってきわめて示唆的な書も対象としている。



＊

明日の図書館情報学を拓く

アーカイブズと図書館経営

高山正也先生退職記念論文集刊行会 編

A5判・上製 240頁 5500円 978-4-88367-133-5
初版2007年

慶應義塾大学で長年、図書館・情報学の研究・教育にご尽力されてきた高山正也先生の退職（2006年3月）記念論文集。記録管理（アーカイブズ）論5本、図書館経営・政策論8本、エッセイ2本の計15本の原稿を収録。



古文文献整理法

和漢古資料組織法

木野 主計

A5判・並製 146頁 2090円 978-4-88367-147-2
初版2008年

筆者が諸大学で講義をした「古文文献整理法」から、「和古書」及び「漢籍」の整理法を中心にまとめた一冊。図書館の貴重書や旧家の書棚から発掘された和古書などの整理の参考となるよう、また古文文献の知識と経験と技量が発揮できるよう平易に解説。

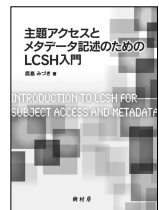


主題アクセスとメタデータ記述のためのLCSH入門

鹿島 みづき

B5判・並製 223頁 2750円 978-4-88367-223-3
初版2013年

『米国議会図書館件名標目表』(LCSH)は、世界有数の件名標目表である。本書は、その仕組みを解説し、実用性・可能性を明らかにした。LCSHの入門書として、カタログガーやメタデータ作成者をはじめ、図書館員や知識情報資源を扱う専門家にも役立つ一冊。



RDA資源の記述とアクセス

理念と実践

Barbara B. Tillett / Library of Congress 著
酒井 由紀子・鹿島 みづき・越塚 美加 共訳

A4判・並製 383頁 6050円 978-4-88367-233-2 (品切れ)
初版2014年

RDAの理解と書誌情報の記録作業に役立つ解説・自習書。伝統的な図書館資料にとどまらない、あらゆる情報資源組織化の理論的基盤を概説した。図書館の実務家や図書館情報学の研究者のみならず、情報関連分野の研究者や学習者に有用な書。



IFLA図書館参照モデル

書誌情報の概念モデル

Pat Riva / Patrick Le Bœuf / Maja Žumer (IFLA FRBR再検討グループ) 著
訳者代表 和中 幹雄・古川 肇

A4判・並製 104頁 2420円 978-4-88367-330-8
初版2019年

書誌データを対象とするFRBR、典拠データを対象とするFRAD、主題典拠データを対象とするFRSADという三つの概念モデルを統合して作成された、書誌情報全般に関わる概念モデルIFLA Library Reference Model (IFLA LRM)の全訳。



Bibliography of the British Technology Index

川村 敬一

A4判・並製 123頁 3300円 978-4-88367-250-9
初版2015年

本書は、英国技術索引（BTI）に関する英文書誌であり、収録文献は1958年から現在に至る約320件で、研究論文や報告書のほか、書評、レター、ニュース記事などを網羅している。世界に先駆けたBTIの本格的研究に資するツール。



主題検索の現状理解と今後の方向性について

1957年のドーキング会議に参加した分類学者たちが指示したこと

川村 敬一 著
主題文献精読会 編集

A5判・並製 84頁 1100円 978-4-88367-345-2
初版2020年

本書は図書館情報学の立場から、1957年5月に開催された第1回国際分類法研究会議を起点に、その後の推移について会議に参加した分類学者たちが示した見解を考察することにより、今後の方向性を見定めようとした論考である。

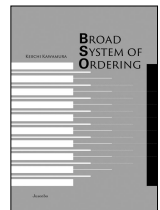


Broad System of Ordering (BSO)

川村 敬一

A5判・並製 91頁 2200円 978-4-88367-382-7
初版2023年

BSOはユネスコと国際ドキュメンテーション連盟（FID）の共同事業として1970年代後半に開発された一般分類表で、異なる索引言語間の変換言語の役割をになう。本書は英国BSO委員会のメンバーである著者が、内外の潜在的利用者にむけてBSOの全般について明快に記した英文図書。



世界のラーニング・コモンズ

大学教育と「学び」の空間モデル

溝上 智恵子 編著

A5判・上製 292頁 3740円 978-4-88367-241-7 (品切れ)
初版2015年

「学生への学習支援」をキーワードとして、世界的に隆盛しているラーニング・コモンズ。本書では、特に先進的な試みを行っている国内外の実例を多数紹介し、その現状を検討している。「学びの空間」を考える本格的論考集。



図書館情報学における統計的方法

岸田 和明

A5判・上製 252頁 3300円 978-4-88367-249-3
初版2015年

図書館情報学の文献を読んで理解する際に必要となる統計的方法の知識を幅広く網羅した、大学3～4年生および大学院生等を対象とした中級レベルのテキスト。第1～6章で基本的な事柄を一とおり解説し、第7・8章で事例を紹介する形式とした。論文執筆時の参考文献として有用。



論考 図書館とレファレンスサービス

齋藤 泰則

A5判・上製 284頁 3960円 978-4-88367-283-7
初版2017年

図書館員による利用者の情報要求の把握に関する理論研究と実践研究を中心に、三部構成全15章から成る論考集。



健康医学情報の伝達におけるリーダビリティ

酒井 由紀子

A5判・上製 242頁 3960円 978-4-88367-303-2
初版2018年

専門家から一般の人々に発信する健康医学情報（医学・医療情報）が伝わりにくいという問題、すなわちコミュニケーションギャップの解消という課題に取り組んだ研究書。日本語テキストを対象とした「リーダビリティ」の改善と評価を追究している。



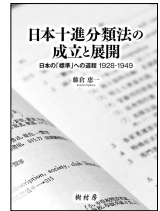
日本十進分類法の成立と展開

日本の「標準」への道程1928-1949

藤倉 恵一

A5判・上製 310頁 4180円 978-4-88367-310-0
初版2018年

現在、日本で標準の分類表とされている『日本十進分類法（NDC）』。問宮商店から端を発するその成立から、青年図書館員連盟の支援、そして戦後の動乱を経て日本の「標準」となるまでの軌跡を、各種一次資料を基に丁寧にとまとめた一書。NDCの内容の変遷にも言及している。



江戸の書院と現代の図書館

三澤 勝己

A5判・並製 176頁 2200円 978-4-88367-309-4
初版2018年

江戸時代の学問・教育と現代の公共図書館・学校図書館における図書館サービスには、「情報リテラシーの育成」という共通点があるとの問題意識から、全体を2部9章だててまとめ上げた論考集。江戸時代における民間の教育施設として、創業者広瀬淡窓の名と共に知られる咸宜園を取り上げた。



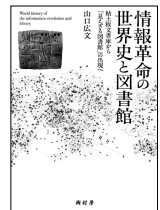
情報革命の世界史と図書館

粘土板文書庫から「見えざる図書館」の出現へ

山口 広文

四六判・上製 402頁 3740円 978-4-88367-324-7
初版2019年

文字の創造からインターネットを核としたICT技術の浸透まで、人類は幾度も情報革命を経験してきた。本書は、それらの情報革命をキーワードに世界の歴史と現代社会の構図を改めて整理し、それらに伴う図書館の形成・変貌を視野に入れながら、組織としての役割の変容について考察する。



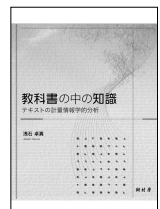
教科書の中の知識

テキストの計量情報学的分析

浅石 卓真

A5判・上製 191頁 4400円 978-4-88367-322-3
初版2020年

本書は、教科書を対象として、文献上での知識の編成のされ方を定量的に分析した研究書である。図書館情報学がさまざまな学問分野と隣接した学際的分野であることから、言語学、コンピュータ科学、教育学等の研究成果を十分に活用して論を進めている。



公立図書館における指定管理者制度

導入館と非導入館が提供するサービスの比較

水沼 友宏

A5判・上製 177頁 4180円 978-4-88367-336-0 (品切れ)

初版2020年

本書は、日本の公立図書館に関する包括的データを用いてマクロな分析を行うことにより、「指定管理者制度」の導入館と非導入館の差異を明らかにする。それにより、「指定管理者制度を導入した図書館の姿」を示し、多方面からの見解等と突き合わせて考察する。



書物史研究の日仏交流

日仏図書館情報学会 編

A5判・上製 234頁 3740円 978-4-88367-348-3

初版2021年

近年の日仏書物史研究の成果を収載し、併せて両国の共同・連携研究への展望を提示する。日仏図書館情報学会創設50周年記念出版。



イデオロギーと図書館

日本の図書館再興を期して

マイケル・K・バックランド 著

高山 正也 監訳・著作協力／現代図書館史研究会 訳

A5判・上製 246頁 3300円 978-4-88367-354-4

初版2021年

戦後のSCAP/GHQ占領期に、日本の公共・国立国会図書館、日本図書館学校はどのように形成されたのか。膨大な史料を基に、図書館サービス向上のための取り組みを検証。



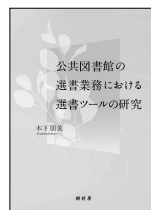
公共図書館の選書業務における選書ツールの研究

木下 朋美

A5判・上製 244頁 4180円 978-4-88367-358-2

初版2022年

公共図書館における選書業務を実践的な視点から考察し、選書ツールの具体的な内容や作成過程、その役割を明らかにした。選書ツールの代表例として図書館流通センター発行の『週刊新刊全点案内』を取り上げ、掲載情報の網羅性や傾向等について詳細に論述。



古代日本に於ける「図書館」の起源

新藤 透

四六判・上製 328頁 3520円 978-4-88367-364-3
初版2022年

現代の図書館の役割とは「情報」を提供する「情報センター」であると位置づけ、情報の継承や伝達の歴史を丁寧にたどり、古代日本人が図書館を必要とした理由を解き明かす。「図書館」の発生と展開について考察することにより図書館の存在意義を考える一書。



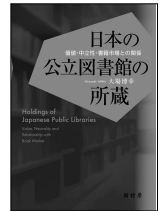
日本の公立図書館の所蔵

価値・中立性・書籍市場との関係

大場 博幸

A5判・上製 288頁 4950円 978-4-88367-387-2
初版2024年

本書は量的アプローチを用いて公立図書館の平均的な蔵書傾向を探り、その所蔵が書籍市場へ与える影響について考察している。図書館情報学研究者のみならず、図書館・行政・出版関係者等にも有益な知見を提供する。



図書館の公的供給

使命・利用者・利用料

大場 博幸

A5判・上製 283頁 5280円 978-4-88367-409-1
初版2025年

本書は、公立図書館の使命、利用者の実態、無料の原則、貸出と市場との関係、地域間のサービスの差を主題とした論考集である。全8章構成として、公立図書館の現在の一断面および図書館をめぐるさまざまな議論の現在地を示そうと試みた。

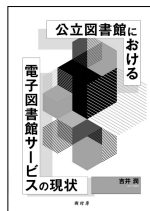


公立図書館における電子図書館サービスの現状

吉井 潤

B5判・並製 99頁 1650円 978-4-88367-369-8
初版2022年

2020・2021年、著者は電子図書館サービスを提供している全国の公立図書館へ向けて質問紙調査を実施した。それらに基づき、本書では更なるサービスの普及をめざし、図書館、著者、出版者、関連事業者等が対話を進めていくための資料と解説を集成した。利用者側の反応についても具体例を多数掲載。



電子図書館・電子書籍サービス調査報告2022

これまでの10年とこれからの10年

一般社団法人 電子出版制作・流通協議会 監修
植村 八潮・野口 武悟・長谷川 智信 編著

B5判・並製 241頁 3850円 978-4-88367-373-5
初版2022年

電子出版制作・流通協議会が2022年に実施した「電子図書館・電子書籍サービス調査」の報告書。調査開始から10年を機に、館種ごとの電子図書館について振り返るとともに展望を試みた。



電子図書館・電子書籍サービス調査報告2023

誰もが利用できる読書環境をめざして

一般社団法人 電子出版制作・流通協議会 監修
植村 八潮・野口 武悟・長谷川 智信 編著

B5判・並製 197頁 3520円 978-4-88367-389-6
初版2024年

電子出版制作・流通協議会が2023年に実施した「電子図書館・電子書籍サービス調査」をもとに、公共図書館における電子図書館サービスについて電子書籍サービスを中心に、現状と課題、将来展望を取り上げた報告書。



電子図書館・電子書籍サービス調査報告2024

一般社団法人 電子出版制作・流通協議会 監修
植村 八潮・野口 武悟・長谷川 智信 編著

B5判・並製 126頁 2860円 978-4-88367-406-0
初版2025年

電子出版制作・流通協議会が2024年に実施した「電子図書館・電子書籍サービス調査」をもとに、公共図書館における電子図書館・電子書籍サービスの現状と課題、将来展望を取り上げた報告書。



電子図書館・電子書籍サービス調査報告2025

一般社団法人 電子出版制作・流通協議会 監修
植村 八潮・野口 武悟・長谷川 智信 編著

B5判・並製 131頁 3080円 978-4-88367-420-6
初版2026年

電子出版制作・流通協議会が2025年に実施した「電子図書館・電子書籍サービス調査」をもとに、公共図書館における電子図書館・電子書籍サービスの現状と課題、将来展望を取り上げた報告書。



樹村房 発売書籍

電子図書館・電子書籍貸出サービス調査報告2020

With／Afterコロナの図書館

植村 八潮・野口 武悟・電子出版制作・流通協議会 編著
電子出版制作・流通協議会 発行

B5判・並製 205頁 3520円 978-4-88367-347-6
初版2020年

電子出版制作・流通協議会が2020年に実施した「電子図書館・電子書籍貸出サービス調査」をもとに、公共図書館・大学図書館における電子書籍サービスを中心とした電子図書館の現状と課題、将来展望について考察した報告書。



電子図書館・電子書籍貸出サービス調査報告2021

Afterコロナをみすえて

植村 八潮・野口 武悟・長谷川 智信・電子出版制作・流通協議会 編著
電子出版制作・流通協議会 発行

B5判・並製 192頁 3520円 978-4-88367-359-9
初版2021年

電子出版制作・流通協議会が2021年に実施した「電子図書館・電子書籍貸出サービス調査」をもとに、公共図書館における電子書籍サービスを中心とした電子図書館の現状と課題、将来展望について考察した報告書。



未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2021 (第5号)

図書館とポスト真実

未来の図書館 研究所 編集

未来の図書館 研究所 発行

B6判・並製 181頁 2200円 978-4-88367-366-7

初版2022年

2017年より定期刊行物として発行していた「未来の図書館 研究所 調査・研究レポート」を、新たに書籍としてシリーズ化。本号では主催シンポジウム「図書館とポスト真実」の記録のほか、三つの研究レポートを掲載。



未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2022 (第6号)

図書館とコミュニティアセット

未来の図書館 研究所 編集

未来の図書館 研究所 発行

B6判・並製 221頁 2200円 978-4-88367-381-0

初版2023年

2017年より定期刊行物として発行していた「未来の図書館 研究所 調査・研究レポート」を、書籍としてシリーズ化。本号には主催シンポジウム「図書館とコミュニティアセット」の記録のほか、四つの論考を収録している。



未来の図書館 研究所 調査・研究レポート 2023 (第7号)

図書館と知識社会

未来の図書館 研究所 編集

未来の図書館 研究所 発行

B6判・並製 227頁 2200円 978-4-88367-396-4

初版2024年

2017年より定期刊行物として発行していた「未来の図書館 研究所 調査・研究レポート」を、書籍としてシリーズ化。本号には主催シンポジウム「図書館と知識社会」の記録のほか、四つの論考を収録している。



未来の図書館 研究所 調査・研究レポート (第8号)

図書館と居場所

未来の図書館 研究所 編集

未来の図書館 研究所 発行

B6判・並製 204頁 2200円 978-4-88367-411-4

初版2025年

2017年より定期刊行物として発行していた「未来の図書館 研究所 調査・研究レポート」を、書籍としてシリーズ化。本号には主催シンポジウム「図書館と居場所」の記録のほか、三つの論考を収録している。



未来の図書館 研究所 調査・研究レポート (第9号)

図書館とWebサイト

未来の図書館 研究所 編集

未来の図書館 研究所 発行

B6判・並製 169頁 2200円 978-4-88367-425-1

初版2026年

2017年より定期刊行物として発行していた「未来の図書館 研究所 調査・研究レポート」を、書籍としてシリーズ化。本号には主催シンポジウム「図書館とWebサイト」の記録のほか、二つの論考を収録している。



*

IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験問題集2014年版

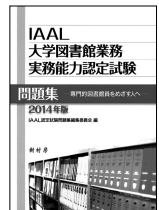
専門的図書館員をめざす人へ

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B5判・並製 161頁 2090円 978-4-88367-228-8 (品切れ)

初版2013年

大学図書館支援機構 (IAAL) が実施する「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」の公式問題集。過去問題から、「総合目録－図書初級」「総合目録－雑誌初級」を各100問、「情報サービス－文献提供」を46問抜粋。解答・解説も掲載した。



IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験問題集2016年版

専門的図書館員をめざす人へ

小西 和信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B5判・並製 241頁 2530円 978-4-88367-248-6

初版2015年

「IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験」公式問題集の最新版。2014年版を大幅に増補・改変し、新たに「総合目録－図書中級」を加えた最新版。精選された模擬問題とその解答及び丁寧な解説により、実務能力のレベルアップを図る。



IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集

総合目録－図書編

小西 和信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B5判・並製 217頁 2310円 978-4-88367-300-1

初版2018年

「IAAL大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録－図書」の過去問題から「初級」の4回分と「中級」の2回分を収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。



IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集

総合目録－雑誌編

小西 和信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B5判・並製 211頁 2310円 978-4-88367-301-8

初版2018年

「IAAL大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「総合目録－雑誌」の過去問題から「初級」の5回分と「中級」の1回分を収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。



IAAL 大学図書館業務実務能力認定試験過去問題集

情報サービス－文献提供編

小西 和信 監修

IAAL 認定試験問題集編集委員会 編

B5判・並製 177頁 2310円 978-4-88367-302-5

初版2018年

「IAAL大学図書館業務実務能力認定試験」の公式過去問題集。「情報サービス－文献提供」の試験問題を過去6回分収録した。大学図書館職員へ向けた、実務能力研鑽のための書。



検索スキルをみがく 第3版

検索技術者検定3級 公式テキスト

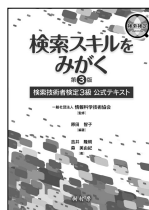
一般社団法人 情報科学技術協会 監修

原田 智子 編著

B5判・並製 152頁 2200円 978-4-88367-394-0

初版2018年 第二版2020年 第三版2024年

情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定 3級」の公式テキスト。検索の基本的知識を学び、より効果的な検索をするためのスキルを得ることができるよう企画・編集した。最新の情報にアップデートした第3版。



プロの検索テクニック 第3版

検索技術者検定 準2級・2級 公式推奨参考書

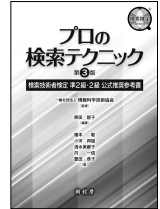
一般社団法人 情報科学技術協会 監修

原田 智子 編著

B5判・並製 189頁 2640円 978-4-88367-384-1

初版2018年 第二版2020年 第三版2024年

情報科学技術協会が実施する「検索技術者検定」準2級・2級の公式推奨参考書。信頼に足る質の高い情報を入手し活用するためのスキルを学ぶことができる。社会情勢を踏まえて、各種データベースや内容更新を行った最新版。



*

図書館のための出版キイノート

再販制度と独占禁止法

宮沢 厚雄

A5判・並製 141頁 1760円 978-4-88367-355-1

初版2021年

出版業界における特異な商慣行の再販制度を取り上げ、法律上のバックグラウンドである独占禁止法の存在も含めて、多面的に説明を試みている。独占禁止法そのものの解説は無論のこと、再販制度と独占禁止法の相関を、第二次世界大戦後の歴史のなかに位置づけて敷衍した。



図書館のための出版キイノート2

委託販売と流通コード

宮沢 厚雄

A5判・並製 157頁 1760円 978-4-88367-368-1

初版2022年

本書は、出版産業の基盤である物流網にフォーカスし、出版物供給ルートで卸売り商に相当する「取次会社」を軸に、受発注や在庫管理に使われている「流通コード」を取り上げ、一定期間内の返品を受け入れる「委託販売」という商慣習を説明している。



ライブラリアンのためのスタイリング超入門

キャリアアップのための自己変革術

広瀬 容子

A5判・並製 122頁 1650円 978-4-88367-311-7
初版2018年

図書館に限らず、仕事の成果を上げるにはコミュニケーションの積み重ねが必要となる。自分の内面の魅力を最大限外に引き出す「スタイリング」は、そのための強力なツールになりうる。本書では、「他者から見たイメージ」と「自分自身の自己肯定感」という二つの視点から、ライブラリアンのスタイリングについて考える。



図書館のための災害復興法学入門

新しい防災教育と生活再建への知識

岡本 正

A5判・並製 109頁 1650円 978-4-88367-331-5
初版2019年

災害が起こったとき、不安を抱える被災者の生活再建のために、図書館が担える役割とは何でしょうか。「生活再建への知識」「備えの防災教育」をキーワードに、地域を支える情報拠点であり、だれにでも開かれた生涯学習の場である図書館への提案を試みます。



NDCへの招待

図書分類の技術と実践

蟹瀬 智弘

四六判・並製 293頁 2200円 978-4-88367-245-5
初版2015年

分類業務にあたる実務者や図書館司書養成課程で学ぶ学生など「分類」に興味のある人々へ向けた、「日本十進分類法」を基礎から学ぶための入門書。最新の新訂10版と旧版の相違にも言及しつつ、NDCの構成や使い方、分類の意義、図書の主題の考え方を解説。巻末には9版との対応表を掲載し、現場ですぐに活用できる。

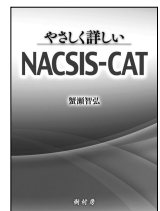


やさしく詳しいNACSIS-CAT

蟹瀬 智弘

四六判・並製 249頁 2200円 978-4-88367-278-3（品切れ）
初版2017年

本書は、十分に目録の知識がないままNACSIS-CATを利用して目録作成にあたる人へ向け、NACSIS-CATの基礎的な知識や技術を紹介している。随所で規則の解釈にも言及しつつ、巻末に「図書書誌フィールド名一覧」「情報源一覧」を収録した。



NCR2018の要点解説

資源の記述のための目録規則

蟹瀬 智弘

四六判・並製 184頁 2200円 978-4-88367-383-4
初版2023年

『日本目録規則 2018年版』（NCR2018）が難解に感じられる理由を明らかにした上で、その基本的な考え方を読み解き、実体ごと、資料種別ごとに「記録する情報」の要点を整理した解説書。Ⅲ部では1987年版からの変化についてまとめている。



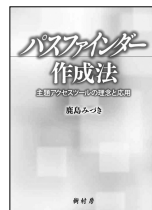
パスファインダー作成法

主題アクセスツールの理念と応用

鹿島 みづき

四六判・並製 174頁 1980円 978-4-88367-258-5
初版2016年

図書館で利用者の情報探索を助ける「パスファインダー」作成のための実践の手引き書。パスファインダーの定義・由来や求められる機能など基礎的な部分はもちろん、作成時に重要となる主題分析と、それを活用した情報資源の選択についても具体的に解説した。

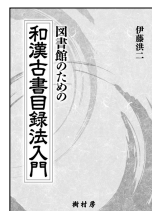


図書館のための和漢古書目録法入門

伊藤 洪二

四六判・並製 262頁 2310円 978-4-88367-329-2
初版2019年

和漢古書は現代の書籍と比較するとそのありようが大きく異なり、取り扱いが難しい。本書は、図書館現場へ向けてNCRでの規定に言及しつつ、図書館システム上で和漢古書の目録を作成する際に必要となる諸知識を紹介する。



音楽資料目録入門

NCR2018による記述の実際

伊藤 真理・鳥海 恵司

A5判・並製 178頁 2860円 978-4-88367-402-2
初版2025年

『日本目録規則』2018年版に基づき、印刷楽譜・音楽録音資料・音楽映像資料を対象に、記述目録法について基本となる事項を解説。図書目録についてある程度の知識を持つ初学者が、音楽資料整理の基礎を理解することを目標とした。

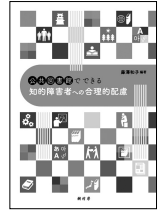


公共図書館でできる知的障害者への合理的配慮

藤澤 和子 編著

B5判・並製 194頁 2530円 978-4-88367-328-5
初版2019年

これまで公共図書館の利用者として注目されていなかった知的障害者に焦点をあてて、彼らへの公共図書館利用と読書支援を進めるため、合理的配慮の意義や必要性を解説する。それらの具体的な実現方法については、公共図書館で実践したモデルケースを例に提案を試みる。



コピペと捏造

どこまで許されるのか、表現世界の多様性を探る

一般社団法人 情報科学技術協会 監修
時実 象一 著

四六判・並製 222頁 1980円 978-4-88367-270-7
初版2016年

現代のネット社会では、コピペ、パクリ、捏造、改竄などが日常化し不適切な行為と戒められている。しかし、絶対的な物差しはない。本書では、多様な実態を整理し、議論を進めていくための手がかりを提供する。



研究者のコピペと捏造

時実 象一

四六判・並製 238頁 2090円 978-4-88367-313-1
初版2018年

研究不正の原因は、名誉・名声と地位であり、時にはしがらみである。研究者もひとりの人間であり、その倫理性に特別違ったところはない。本書では、研究不正を類型に分けて詳しく分析し、研究者はなぜ不正に手を染めるのか、どうしたら不正を防げるのかについて考える。



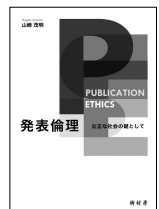
発表倫理

公正な社会の礎として

山崎 茂明

四六判・上製 206頁 2860円 978-4-88367-344-5
初版2021年

発表倫理を研究不正に対する解法とみなし、特にオーサーシップをめぐる問題に焦点をあてる。研究世界を映し出す鏡として文献データベースを位置づけ、論文データから研究動向や活動実態を俯瞰しています。



情報便利屋の日記

専門図書館への誘い

村橋 勝子

四六判・並製 197頁 1980円 978-4-88367-265-3

初版2016年

経団連ライブラリーに永年勤務した著者が経験知をもとに記述した、専門図書館を知るための入門書。利用者の要求をどのように把握・理解し、どうすれば満足してもらえるサービスができるか、どうすれば豊かな気持ちとやりがいを伴った仕事ができるかという、専門図書館の仕事に共通する心構えを考える。



アンフォーレのつくりかた

図書館を核としたにぎわいの複合施設

岡部 晋典 編

A5判・並製 320頁 3080円 978-4-88367-376-6

初版2023年

新図書館の構想から運用に至るまでの経緯と、それらから得られた成果等の記録集。求められる機能が変わりゆく時代の図書館に関係する多様な人々に焦点を当て、各人がどのように活動してきたかを捉えた。広角な視点からアンフォーレの多層性を描出している。



現代社会と図書館

暮らしに役立つ図書館の創造のために

佐藤 正孝

A5判・並製 234頁 2136円 978-4-915507-79-3 (品切れ)

初版1985年

本書は、“暮らしに役立つ図書館の創造”を目指し、公共図書館の基礎となり根拠となった数々の活動の分析を行うと共に、一層の躍進を果たすために克服しなければならない課題の解明を試みている。



図書館長論の試み

実践からの序説

内野 安彦

四六判・並製 222頁 1980円 978-4-88367-235-6

初版2014年

鹿島・塩尻市の図書館で6年間図書館長を務めた著者が、自身の経験から語る「図書館長の仕事」。全国の図書館関係者へ向けて発信する実践的提言集。



行政マンとして図書館員が忘れてのこと

内野 安彦 編著

四六判・並製 189頁 1980円 978-4-88367-357-5
初版2022年

どうして図書館は行政から評価されないのか、市民に図書館を届けるにはどうすればいいのかという視座で、諸課題を抽出しながらそれらの改善策を実践例とともにまとめた。また、4人の図書館長・図書館長経験者が「行政の中の図書館」における司書の姿を描出。



だから図書館めぐりはやめられない…Part2

図書館はラビリンス

内野 安彦

四六判・並製 186頁 1650円 978-4-88367-220-2
初版2012年

14年間にわたり、鹿島・塩尻市の図書館で図書館職員・館長として働いてきた著者が綴るエッセイ。各章では、タイトルに掲げた書名のテーマに因んだエピソードを紹介しながら図書館との関係を語る。

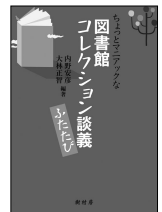


ちょっとマニアックな図書館コレクション談義 ふたたび

内野 安彦・大林 正智 編著

四六判・並製 201頁 1980円 978-4-88367-287-5
初版2017年

図書館のコレクションについて、やさしく、楽しく、ちょっとマニアックに考える「マニコレ」第2弾。「図書館をもっと知ってほしい、使ってほしい」という願いを、個性豊かな6人の図書館員が選書や棚づくりを通して綴る。

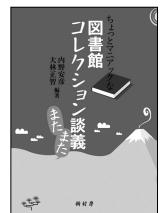


ちょっとマニアックな図書館コレクション談義 またまた

内野 安彦・大林 正智 編著

四六判・並製 187頁 1980円 978-4-88367-325-4
初版2019年

「図書館か、行ってみようかな」と思って来館される方に喜んでいただけるような図書館をつくりたい。そう願う図書館員がコレクションを入口に、まじめに、楽しく、ちょっとマニアックに考える図書館談義。「マニコレ」第3弾。



図書館つれづれ草

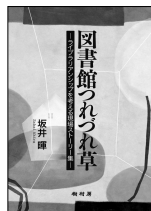
ライブラリアンシップを考える現場ストーリー集

坂井 暉

四六判・並製 205頁 1760円 978-4-88367-264-6

初版2016年

常に現場主義で、図書館の発展・司書の育成に尽力してきた著者の経験がつまったストーリー集。後進への愛情あふれる一冊。



2033年の日本と図書館に向けて

吉井 潤

四六判・並製 238頁 2200円 978-4-88367-314-8

初版2018年

29歳から5年間公立図書館長を務めた著者が、在任中に現場で体感したことを基に、現在の社会状況を踏まえて15年後の日本や図書館について思いを綴る。身近なテーマから説き起こす軽やかなエッセイ。



孝謙女帝の遺言

芸亭図書館秘文書

佃 一可

四六判・並製 247頁 1870円 978-4-88367-289-9

初版2017年

物部氏の直系である石上宅嗣のまなざしを通して、激動の孝謙女帝時代を描く。繰り返される政変、つぎつぎと交代する権力者、定まらぬ皇位継承。そのなかにあつて、宅嗣は芸亭をなぜ創始したのか。図書館に求めた知識とは、何であつたのだろうか——。斬新な着想で描かれた図書館好き必読の歴史小説。



エル・グレコの首飾り

青柳図書館の秘宝

佃 一可

四六判・並製 277頁 2200円 978-4-88367-312-4

初版2018年

支倉常長がスペインから持ち帰ったと伝えられるエル・グレコの宝石。その行方をめぐって繰り返し起こる巧妙な殺人事件。主人公・摩耶はライブラリアンの知恵とセンスを武器に、次々と謎を明らかにしていく——。図書館・博物館・公民館を鍵にして物語が進行する。



朝比奈大作 監修

司書教諭テキストシリーズⅡ

全5巻

1998(平成10)年に学校図書館司書教諭講習規程の内容が大幅に改正されてから相当の時間が経過し、学校図書館を取り巻く状況には大きな変化が見られる。とりわけ、2008(平成20)年からの新学習指導要領には学校図書館の活用に関する文言が盛り込まれ、学校図書館と司書教諭の責任は、より大きくなっている。

本シリーズは、刊行後すでに十余年を経過した「司書教諭テキストシリーズ」(全5巻)の改訂版にあたる。最新の図書館情報学の知見を教育学的視点から解説し、理論と実践の融合を図るという方針を踏襲しながら、急激な教育環境の変化へ対応。全巻を通じ、修得した知識・技術を教育現場の中でいかに活用していくかという視点を強く意識しつつ編集を行った。

* 過去の出版目録から再録

1 改訂 学校経営と学校図書館

中村 百合子 編集

A5判・並製 247頁 2310円 978-4-88367-361-2
初版2015年 第二版2022年

学校図書館についての初学者が、その理念を十分に理解できるように、理論的な学習に重きを置く方針で執筆、編集された概論的なテキスト。図書館情報学と哲学、専門分野の異なる2名の執筆者の連携により深い学びの実現を図った。巻末資料も充実。大きな教育改革が進行していることを受け、全面的に改訂。



2 学校図書館メディアの構成

小田 光宏 編集

A5判・並製 177頁 2200円 978-4-88367-252-3
初版2016年

学校図書館活動の基盤となる「情報資源」の形成にかかわる知識と技術を解説。環境の変化にも対応できる、持続可能な「モデル」として提示することを試みた。「司書教諭テキストシリーズ」での章の組み立てや関係する事項の取り上げ方を踏襲し、近年の学校図書館メディアの変容にも対応した改訂版とも言える内容。



3 学習指導と学校図書館

齋藤 泰則 編集

A5判・並製 224頁 2200円 978-4-88367-253-0
初版2016年

学校図書館の活用に関して司書教諭が担う学習指導の意義、方法、その内容について解説。「学習と図書館との関係」「学校図書館の情報資源活用に必要な知識・スキルとそれらを学ぶための情報リテラシー教育」「学校図書館を活用した授業実践と学習事例」の三つの部分から構成している。

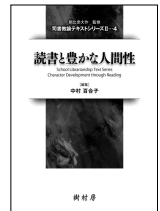


4 読書と豊かな人間性

中村 百合子 編集

A5判・並製 230頁 2420円 978-4-88367-254-7
初版2026年

読書が人間性を豊かにするとは、確かなことだろうか。読むことや人間存在に迫るこの大きな問いについて、本書では学校・図書館現場の知見と図書館情報学・心理学、そして人文学や社会学などの研究成果をふまえ多角的に解説する。



5 情報メディアの活用

村山 功 編集

A5判・並製 978-4-88367-255-4

近刊



古賀節子 監修

司書教諭テキストシリーズ 全5巻

本シリーズは、21世紀の学校教育の中で機能する図書館運営にあたる司書教諭育成のための標準的なテキストをめざして企画された。

内容は、単なる理論に偏らず、初等・中等教育における子どもたちの学習とそれを支援する教師を支える司書教諭が、実践に当たって基本となる理論と技術論との統合をめざし、これを平易に述べ、教育現場への適用が容易になされるべく努めるとともに、四年制大学教育における司書教諭養成に対応できるように配慮した。

また、学校図書館運営にあたって、学校以外の諸機関との連携を意識し、生涯学習社会を生きる基礎的・基本的知識・技能修得の出発点となる学校教育のなかで、図書館のもつ意義を理解した人材の育成に資することを目標に編集した。シリーズ各巻の関連性については、司書教諭の全体像が有機的に理解できるように概念図で示した。

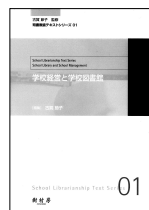
* 過去の出版目録から再録

1 学校経営と学校図書館

古賀 節子 編集

A5判・並製 193頁 2035円 978-4-88367-090-1 (品切れ)
初版2002年

本書では、学校教育の目標達成を支援する図書館のあるべき姿について論じ、学習とその指導にあたる教師と司書教諭との協調の重要性とその実践についての理解をめざしている。この他の司書教諭養成4科目との関連性にも配慮。



2 学校図書館メディアの構成

小田 光宏 編集

A5判・並製 177頁 2035円 978-4-88367-091-8 (品切れ)
初版2002年

本書は、「メディア基礎」「メディアコレクション論」「メディア組織法」を配慮しつつ、学校教育における図書館活動という位置づけを重視し、学校図書館の理論と実践を教育学と図書館情報学の重なりの中で追究することを目指している。

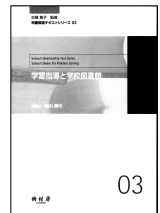


3 学習指導と学校図書館

堀川 照代 編集

A5判・並製 172頁 2035円 978-4-88367-092-5 (品切れ)
初版2002年

本書は、学習情報センターとしての学校図書館において司書教諭が果たすべき情報活用能力の育成を中心に、その内容、方法、校内での推進計画等について解説した。



4 読書と豊かな人間性

朝比奈 大作 編集

A5判・並製 174頁 2035円 978-4-88367-093-2 (品切れ)
初版2002年

司書教諭には、読書指導・読書教育の問題をより広い視野でとらえなおし、学校教育の中にきちんと位置づけていくという作業が求められる。本書は、学校図書館における読書指導の具体的なマニュアルを意図するのではなく、むしろ理念的な記述に重点を置いて執筆編集された。



5 情報メディアの活用

井口 磯夫 編集

A5判・並製 191頁 2035円 978-4-88367-094-9 (品切れ)
初版2002年

本書は、情報資源をどうすれば有効に利・活用することができるのか、どうすれば学習活動や読書指導を支援できるのかを中心に扱っている。また特色として、情報教育の具体的な実践事例とそれらを裏付ける理論を提供している。



志村尚夫 監修

学校図書館実践テキストシリーズ 全5巻

- ・学校図書館司書教諭講習規程に基づく新カリキュラムに対応。
- ・学校図書館の研究者・教育者だけでなく、小・中・高の実践的指導者により、司書教諭・学校司書の役割、および学校図書館の実際をわかりやすく解説。

* 過去の出版目録から再録

1 情報メディアの意義と活用

大串 夏身 編著

A5判・並製 167頁 1980円 978-4-88367-042-0 (品切れ)

初版 1999年

司書教諭や学校図書館にとって、情報メディアはいかなる意義をもつのか、情報メディアを扱う意義と目的はどのようなものであるのか、これらの点をふまえた情報メディアの活用について詳しく解説。



2 学校図書館メディアの構成

志村 尚夫 編著

A5判・並製 210頁 1980円 978-4-88367-043-7 (品切れ)

初版 1999年

学校図書館にかかわるメディアの扱いや構成・構築について知るために、メディアの種類と特性について記述。さらに十分に活用するために、目録、分類、ファイリングシステムなどのプロセスについても具体的に解説。

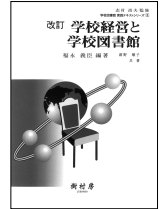


3 改訂 学校経営と学校図書館

福永 義臣 編著

A5判・並製 221頁 1980円 978-4-88367-132-8 (品切れ)
初版 1999年 第二版 2006年

これからの学校図書館の方向性を、歴史と現実の中に探究するという方針で編集し、司書教諭講習科目の中心科目として、学校図書館全般について、学校図書館法をはじめとする豊富な資料とともに詳述。

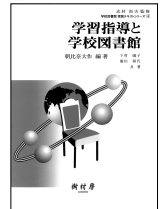


4 学習指導と学校図書館

朝比奈 大作 編著

A5判・並製 175頁 1980円 978-4-88367-045-1 (品切れ)
初版 1999年

「教える人」である教師が同時に「学ぶ人」として学習活動を継続していくという意味で、学校図書館が教師の学ぶ場となり、司書教諭が教師の学習活動を支援することができるようになるという立場から書かれたテキスト。

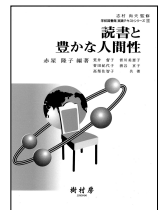


5 読書と豊かな人間性

赤星 隆子 編著

A5判・並製 187頁 1980円 978-4-88367-046-8 (品切れ)
初版 1999年

形式的な読書論よりも学校図書館の仕事の実際を伝えることに主眼をおき、児童・生徒の読書の意義とそれをめぐる状況を現実に沿って取り上げた。そのため、学校の各現場の実情と児童・生徒を熟知している関係者が執筆。

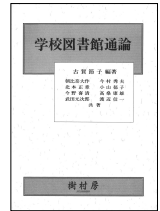


学校図書館通論

古賀 節子 編著

A5判・並製 191頁 1980円 978-4-915507-81-6 (品切れ)
初版1990年

学校教育を支える機関として、また、ライブラリアンシップの一端を担う図書館として、今日の学校図書館がどうあるべきかという視点に立って編集したテキスト。学校教育の重要性と、教育内容や教育方法の変化、それに対応する今日の学校図書館について、それぞれの専門の立場から執筆。



学校図書館の基礎と実際

後藤 敏行

A5判・並製 156頁 1980円 978-4-88367-291-2
初版2018年

学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館概論」用のテキスト。司書教諭講習科目「学校経営と学校図書館」にも対応している。学校図書館について、理念や教育的意義、法的根拠等、その概要を解説しながら、基本的な用語にも随所に説明を付した。現職者の学び直しにも役立つ一書。



学校図書館サービス論

現場からの報告

後藤 敏行

A5判・並製 164頁 1980円 978-4-88367-299-8
初版2018年

学校司書モデルカリキュラム科目「学校図書館サービス論」のテキスト・参考書。既存の文献・議論やデータに加え、計6人の現職者へ行った取材に基づいて学校図書館の実際を反映している。現職者の学び直し、学校図書館について知りたい学校関係者・他館種の図書館員の方にも。



学校司書のための学校図書館サービス論

学校図書館問題研究会 編

B5判・並製 205頁 2420円 978-4-88367-349-0
初版2021年

学校司書のモデルカリキュラム科目「学校図書館サービス論」のテキスト・参考書。学校図書館問題研究会内で構築してきた理論と実践をもとに、「学校図書館とは何か」「学校司書のあるべき姿」を考える一助となるよう企画・編集した書。現職者の知識の整理や学びなおしにも。

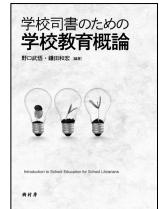


学校司書のための学校教育概論

野口 武悟・鎌田 和宏 編著

A5判・並製 214頁 2200円 978-4-88367-316-2
初版2019年

学校司書モデルカリキュラム科目「学校教育概論」に対応したテキスト。学校教育の基礎・基本を漏れなく学べる構成とした。これから学校司書を目指す人にも、すでに学校司書として活躍している人にも役立つ入門書。



学校図書館活用を組織論で考える

教員・司書教諭・学校司書の協働構築

松本 美智子

A5判・上製 206頁 3520円 978-4-88367-399-5
初版2024年

教員が学校図書館を活用するためにはどうしたらよいか。それは、実際に学校図書館担当者（司書教諭と学校司書）の支援を受けてみることから始まる。本書は、両者の協働構築の具体的な方法について組織論を枠組みにアプローチする論考である。巻頭に「学校図書館の基礎知識」を掲載。



学校図書館活用の考え方と実践事例

資料・情報の活用で学びを深めるために

堀川 照代 編著

B5判・並製 216頁 2750円 978-4-88367-410-7
初版2025年

学校図書館にかかわる研究者や司書教諭・学校司書等、さらには公共図書館員が現場で取り組んできたさまざまな理論や実践報告を集成。学校図書館関係者をはじめ、学校の管理職や教員、ICT教育担当者等が活用してほしい一書である。



博物館情報学シリーズ 1

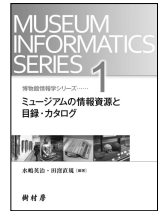
ミュージアムの情報資源と目録・カタログ

水嶋 英治・田窪 直規 編著

四六判・並製 202頁 1980円 978-4-88367-273-8

初版2017年

本シリーズは、現在、博物館界が情報に対してどのような取り組みをしているのか、その到達点や研究成果の俯瞰を試みる。第1巻となる本書では博物館情報の原点ともいべき「目録とカタログ」に焦点をあて、博物館情報学の立ち位置、調査研究による博物館目録の歴史的考察、博物館活動の記録化などについて論述した。



博物館情報学シリーズ3

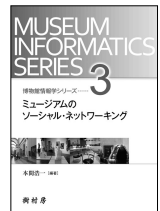
ミュージアムのソーシャル・ネットワーキング

本間 浩一 編著

四六判・並製 227頁 1980円 978-4-88367-306-3

初版2018年

ソーシャル・ネットワーキングが加速する環境において、ミュージアムも並行して新たな進化の道を辿り始めており、その変化はさらに相互にあるいは多方面に影響を及ぼすことになるだろう。本書は、現在進行形の事例を紹介し、進化の様相を観察し理解するための複数の視点を提示する。



博物館情報学シリーズ4

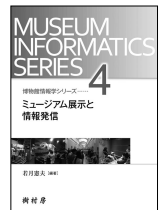
ミュージアム展示と情報発信

若月 憲夫 編著

四六判・並製 274頁 2200円 978-4-88367-351-3

初版2021年

本書は、調査活動や研究成果から創造された価値を可視化し表現する、博物館ならではの行為「展示」に焦点をあてた。展示による情報発信の特色を明らかにし、展示の現状と潮流、形態と発展経緯、展示シナリオづくりの方法論、展示におけるICT利用について述べている。



博物館情報学シリーズ5

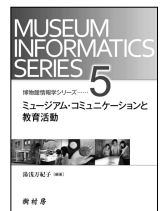
ミュージアム・コミュニケーションと教育活動

湯浅 万紀子 編著

四六判・並製 254頁 2200円 978-4-88367-279-0

初版2018年

博物館の諸活動のなかで、展示を含めた教育活動における「人」に焦点をあて、来館者やスタッフ、教育活動に関与する人々の「体験」と、それが意味するものなどについて論述した。意欲的な研究と実践を展開している執筆者による論考は独立しており、どこからでも読み進めることができる。



博物館情報学シリーズ8

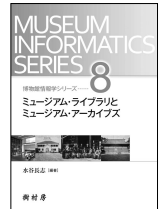
ミュージアム・ライブラリとミュージアム・アーカイブズ

水谷 長志 編著

四六判・並製 301頁 2310円 978-4-88367-377-3

初版2023年

国立美術館，公立美術館，私立美術館，国立博物館のそれぞれに個性と語るに十分な歴史を有する4館のミュージアムの中のライブラリとアーカイブズについて，現場に軸足を置きつつ語られた報告。



大堀哲 監修

博物館学シリーズ

全7巻+別巻1

- ・学芸員養成課程のテキストに最適の内容。
- ・博物館法施行規則の改正による、新カリキュラムに完全対応。
- ・全巻とも、大学における博物館学研究・教育担当者、先導的に活動している気鋭の学芸員、社会教育施設活動の研究者等による、教育と実務の両面からの討議を通じて、横断的に編集。

* 過去の出版目録から再録

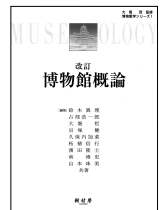
1 改訂 博物館概論

鈴木 眞理 編集

A5判・並製 193頁 2090円 978-4-88367-106-9

初版1999年 第二版2004年

シリーズの第1巻として総論的な役割を果たす書。章の構成に当たっては、博物館をその内部、あるいは資料とその関連学問からのみではなく、社会的な存在として博物館の外部との関連からもとらえることができるよう配慮した。改訂にあたり、構成なども若干変更し、時間の経過と共に修正が必要になった点に対応した。



2 博物館資料論

有元 修一 編集

A5判・並製 152頁 2090円 978-4-88367-031-4

初版1999年

まず、博物館資料に関わる諸問題を、学芸員の仕事の流れに沿って解説した。その後、個別の資料を基盤とした資料論では解決できない博物館資料の総合化の問題、さらには、文化財行政や環境問題との関わりから派生する諸問題をまとめた。



3 博物館展示・教育論

小原 巖 編集

A 5判・並製 170頁 2090円 978-4-88367-032-1 (品切れ)

初版2000年

省令科目の中で、展示・教育については「博物館経営論」に含まれているが、本シリーズでは監修者の方針で敢えてこれを独立させた。前半は、主として展示の目的、歴史、種類、製作の手順等の具体的かつ基礎的な内容を扱った。後半は、国内外の博物館における教育活動の事例を豊富に取り上げた。広く博物館関係者にも有用。



4 博物館経営論

大堀 哲 編集

A5判・並製 176頁 2090円 978-4-88367-033-8 (品切れ)

初版1999年

文部省令の改正により、学芸員養成科目として「博物館経営論」が新たに設けられた。これは、今後の博物館活動の充実発展を期するには学芸員といえども「経営的視点」が必要になってきたためと思われる。本書は、省令の「ねらいと内容」に準拠したスタンダードなテキストである。



5 博物館情報論

坂井 知志 編集

A 5判・並製 176頁 2090円 978-4-88367-034-5 (品切れ)

初版1999年

省令改正による新設科目。本書では、有効に活用されることが期待されながらも必ずしも十分とはいえない博物館の情報化について、その意味と現状をさまざまな角度から論じている。読者には、固定的な知識として記憶するのではなく、具体性をシミュレーションしながら理解を深めていくことが期待される。



6 博物館実習

大堀 哲 編集

A 5判・並製 161頁 2090円 978-4-88367-035-2 (品切れ)

初版2000年

本書は、大学で博物館学の講義や実習指導に当たっている教員と、博物館において実習プログラムを立案し直接学生の実習指導を担当している学芸員が討議し、実際の実習内容を事例として取り上げながら解説した。

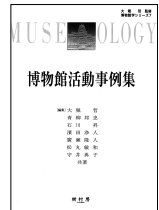


7 博物館活動事例集

大堀 哲 編集

A5判・並製 173頁 2090円 978-4-88367-036-9（品切れ）
初版2001年

生涯学習についての関心の高まりに応えるかたちで、博物館は個人、地域、学校との連携を図り、さまざまな活動を展開している。本書は、その取り組みについて、直接取材にもとづき詳しく紹介する。また、小・中学校の学習指導要領に示された「総合的な学習の時間」を組み立てる際にも有用な情報を提供する。

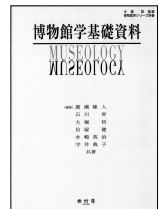


別巻 博物館学基礎資料

廣瀬 隆人 編集

A5判・並製 113頁 1320円 978-4-88367-037-6（品切れ）
初版2001年

「博物館学」を学ぶ際、理解を深めるための補助教材として関連資料を網羅。各資料には的確な解説を付し、読者の便を図っている。



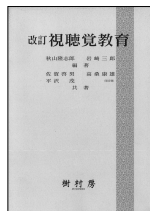
改訂 視聴覚教育

秋山 隆志郎・岩崎 三郎 編著

A5判・並製 190頁 1708円 978-4-915507-17-5 (品切れ)

初版1985年 第二版1990年

視聴覚教育のテキストとして、視聴覚教育の根源にかかわる理論的な問題から、視聴覚教育を実践する上で最低必要な知識、および関連をもつ最新の情報までを含めて解説した。



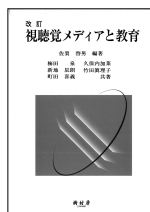
改訂 視聴覚メディアと教育

佐賀 啓男 編著

A5判・並製 184頁 2090円 978-4-88367-191-5

初版2002年 第二版2010年

主に大学の資格取得課程で開講される「博物館情報・メディア論」「視聴覚教育」「教育方法論」「教育メディアの活用」等の科目のテキストとして使用されることを意図して編集。伝統的な視聴覚教育と近年の情報技術利用をバランスよく配置して構成されている。



情報メディアと教育

新たな教育をデザインする

新地 辰朗 編著

A5判・並製 204頁 2200円 978-4-88367-372-8

初版2023年

本書では、情報メディアを、17世紀の「世界図絵」等にもみられる図・絵からコンピュータやインターネット、そしてAI等の最新のテクノロジーによる情報やメディアと広範に捉えたうえで、教育で活用する意義と効果の活用について解説する。教職課程や博物館学芸員課程、学校図書館司書教諭講習等での学修を意図して構成。



文書と記録

日本のレコード・マネジメントとアーカイブズへの道

高山 正也 監修

壺阪 龍哉・齋藤 柳子・清水 恵枝・渡邊 佳子 著

B5判・並製 241頁 2750円 978-4-88367-305-6

初版2018年

戦前・戦後からの文書・記録管理の歴史を検証しながら、最近、社会問題となっている文書管理をめぐる数々のトラブルや公文書管理法の役割、さらにはアーカイブズの保存・保護等の諸問題にまで言及し、それらの解決に向けた提言をまとめた書。



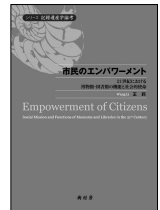
シリーズ 記録遺産学論考 市民のエンパワーメント

21世紀における博物館・図書館の機能と社会的使命

王 莉

A5判・上製 155頁 2530円 978-4-88367-298-1
初版2018年

本書は、博物館、図書館、アーカイブズの役割と社会的使命を、博物館教育者の視点でケーススタディによる比較研究を行った論考集である。各論文は、特定の見地を提供する自己完結型の資料となるよう構成されており、情報科学による市民のエンパワーメントを追究している。



近代日本の統治機構とアーカイブズ

文書管理の変遷を踏まえて

渡邊 佳子

A5判・上製 376頁 5940円 978-4-88367-352-0
初版2021年

本書は、明治政府の成立から第二次世界大戦で敗戦を迎えるまでの約80年間の統治機構と、その文書管理・アーカイブズへの認識の変遷を検証し、文書管理やアーカイブズがどのように認識されていたかを明らかにすることにより、戦後に展開される「近代的アーカイブズ制度」の歴史的 premises を描出する。



公立美術館における学芸員の専門性

“人”から考える博物館教育

大木 由以

A5判・上製 445頁 7700円 978-4-88367-388-9
初版2024年

本書は、研究対象を公立美術館に限定し、その教育機関としての側面に注目しながら、関連する議論や蓄えられてきた実践のみならず学芸員個人の内面に迫ることによって、学芸員像を多面的に描出することを試みている。



ミュージアムの中のライブラリでアーカイブについても考えた

体験的MLA連携論のための点綴録

水谷 長志

A5判・上製 228頁 3960円 978-4-88367-403-9
初版2025年

MLA連携についての議論は、1994年にアート・ドキュメンテーション学会（当時、研究会）が開いたシンポジウムに始まる。本書は、その企画・司会を担った著者が東京国立近代美術館でアートライブラリとアートアーカイブを構築した三十余年の軌跡を点綴したものである。



地域文化とデジタルアーカイブ

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 編

B5判・並製 177頁 2200円 978-4-88367-288-2

初版2017年

デジタルアーカイブは、過去から現在までの資料を収集、保管し、次の世代へと伝承するための有効な手段である。本書は、岐阜女子大学がこれまでに取り組んだ地域文化資料を基としたデジタルアーカイブ開発、およびその手法の基礎をまとめたものである。



新版 デジタルアーキビスト入門

デジタルアーカイブの基礎

岐阜女子大学デジタルアーカイブ研究所 編

B5判・並製 76頁 1100円 978-4-88367-323-0 (品切れ)

初版2019年

デジタルアーキビストに必要とされるデジタルアーカイブに関する基本的な知識・技能を学ぶ入門書。特定非営利活動法人日本デジタル・アーキビスト資格認定機構が認定する「準デジタル・アーキビスト」の資格取得講座のテキストでもある。



デジタルアーカイブの理論と実践

デジタルアーキビスト入門

特定非営利活動法人 日本デジタルアーキビスト資格認定機構 編

井上 透・大井 将生・細川 季穂 責任編集

B5判・並製 108頁 1430円 978-4-88367-379-7

初版2023年

特定非営利活動法人日本デジタルアーキビスト資格認定機構が認定する準デジタルアーキビスト資格養成講座のテキスト。デジタルアーカイブを理解するとともに、デジタルアーキビストが必要とする知識・技能を習得できる基本書。



日本の文化をデジタル世界に伝える

京都大学人文科学研究所・共同研究班「人文科学研究資料にとっての Web の可能性を再探する」編／永崎 研宣 著

A5判・並製 238頁 2530円 978-4-88367-327-8
初版2019年

デジタル世界に日本の文化を伝えることは、世界中の人々や未来の人々に私たちの文化を伝えることでもある。本書では、文化資料を Web で共有するための基本的な考え方をまとめ、それらについて具体的な近年の情報技術に即して紹介する。



オンライン化する大学

コロナ禍での教育実践と考察

飯尾 淳

四六判・並製 186頁 1980円 978-4-88367-342-1
初版2021年

本書は、大学におけるオンライン講義の実態を整理し、オンライン化の是非や解決しなければならない種々の課題などについて考察を加える。さらに、今後大きく変化する可能性が高い大学教育のあり方へも言及し、関係者へ向けて情報発信する。



ジャーナル・インパクトファクターの基礎知識

ライデン声明以降のJIF

棚橋 佳子

A5判・並製 147頁 2640円 978-4-88367-370-4
初版2022年

ジャーナル・インパクトファクター（JIF）は「学術誌の注目度」の指標である。本書では、研究者・図書館員・学術誌編集者ほか、業務でJIFを扱うさまざまな立場の人がJIFと向き合うことになったとき、JIFを本来の学術誌分析に「賢く」活用できるよう、基礎知識から最新動向までを解説している。



オープンサイエンスにまつわる論点

変革する学術コミュニケーション

一般社団法人 情報科学技術協会 監修

南山 泰之 編

A5判・並製 168頁 2640円 978-4-88367-380-3
初版2023年

伝統的なオープンアクセスの視座を踏まえつつ、研究データ管理、プレプリント、次世代リポジトリといったテーマを組み込んだ。オープンサイエンスの概念の広がりや現在の論点を整理し、読者が構造的に理解できるよう工夫した一書。



読書調査の歴史と資料

戦前・戦中

和田 敦彦

A5判・並製 130頁 1980円 978-4-88367-408-4
初版2025年

本書は、1904年から1944年にわたる戦前・戦中の読書傾向調査のデータを網羅，集成し，その歴史とともに解説した貴重な資料集である。巻末には180余の読書傾向調査掲載文献一覧を付す。



「往来物」の挿絵

絵でひらく江戸の知と学び

綿抜 豊昭

A5判・並製 331頁 3960円 978-4-88367-414-5
初版2026年

江戸時代の学習書「往来物」の挿絵に光を当て，江戸の人々が物語や歴史をどのように理解し，知を身につけたのかを探る。挿絵の読み解きを通し，当時の教養世界の構造を立体的に提示する一書。江戸時代の図会辞典として，講義・授業で，教員のみならず学生・生徒の参考図書としての活用にも好適である。



映像コンテンツ制作教程

生成AI活用の可能性を探る

辻 泰明

A5判・並製 198頁 2640円 978-4-88367-413-8
初版2026年

動画生成などの生成AIの進化により，たった一人でも高度な映像コンテンツを制作できる可能性が開かれた。では，コンテンツ制作の，どこに，そして，どのように生成AIを活用すればよいのか。複雑多岐にわたる映像コンテンツ制作の過程を段階的に詳述し，生成AIを用いた新たな制作のあり方を体系化して示す。



LLブックをすすめる

知的障害・読書に困難がある人たちの豊かな読書環境をめざして

藤澤 和子・野口 武悟・吉田 くすほみ

A5判・並製 185頁 2420円 978-4-88367-395-7
初版2026年

LLブックの発展・普及をすすめるために、その歴史や特徴、基本となる考え方や表現方法、多様なニーズに応えるアクセシブルな図書づくり、必要とする人たちに届けるための関係機関等の取り組み、読書を保障するためのさまざまな支援について解説する。LLブックの原点を明確に伝える、読書バリアフリー時代の必携書。



写真版 LLブック

わたしのかぞく なにが起こるかな？

LLブック（やさしく読める本）制作グループ 編

藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子 著

B5判・横長 角背上製 112頁 1650円 978-4-88367-247-9
初版2015年

写真版LLブック第1作。小学生の少女「わたし」とその両親、おじいさん、兄、姉それぞれのエピソード9編を写真だけで四コママンガ風に表現。家族による身近な笑いがいっぱい、誰もが親しみやすい内容になっている。



写真版 LLブック

はつ恋

藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子 企画・編集・制作

B5判・横長 角背上製 90頁 1760円 978-4-88367-284-4
初版2017年

写真版LLブック第2作。「恋」をテーマに、憧れる少女とのはつ恋を实らせるために悪戦苦闘する青年の姿を、出会いからハッピーエンドまでの7編で描く。写真だけで恋愛ストーリーを楽しむことができる。



写真版 LLブック

旅行に いこう！

藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子・小安 展子 企画・編集・制作

B5判・横長 角背上製 108頁 1980円 978-4-88367-326-1
初版2019年

テーマは1泊2日の家族旅行。張り切っているお父さん、食いしん坊なお母さん、ちょっとドジなお兄さん、優しい妹、仲良しのおじいさんとおばあさんが、旅先で繰り広げるエピソードの数々は笑いを誘う。家族みんなのウキウキ・ワクワク感が伝わってくる、写真版LLブック第3作。



写真版 LL ブック

仲間と いっしょに

藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子・小安 展子 企画・編集・制作

B5判・横長 角背上製 84頁 1980円 978-4-88367-378-0

初版2023年

同じダンススクールに通う仲間のなかには、ダウン症の人もある。障害のある人となない人がダンスやふだんの生活をともに楽しみ、同じ目標を共有するインクルーシブな姿を描いた写真版LLブック第4作。



写真版 LL ブック

いつも笑顔で

藤澤 和子・川崎 千加・多賀谷 津也子・小安 展子 企画・編集・制作

B5判・横長 角背上製 96頁 2420円 978-4-88367-400-8

初版2025年

写真版LLブック第5作。高齢者をテーマに、学生時代、ビートルズに憧れていたバンド仲間5人の日常を描いている。ちょっと見かけは変わったけれど、ときどき集まり、ワイワイわくわく。認知症になった洋子さんも、みんなといえると楽しそう。



障害のある人たちに向けたLLマンガへの招待

はたして「マンガはわかりやすい」のか

吉村 和真・藤澤 和子・都留 泰作 編著

B5判・並製 180頁 2420円 978-4-88367-285-1

初版2018年

LLマンガの制作・普及をめざして、LLマンガとは何か、なぜ必要なのか、描くための視点と技法などを平易に解説。具体的には、大人が楽しめるマンガを、内容を薄めず、幼稚にもせず、わかりやすく読みやすくするためにはどうしたらよいか考察している。



LL マンガ

つたえたい きもち

津島 つしま 著

吉村 和真・藤澤 和子 (LL マンガ研究会) 監修

A5判・並製 109頁 1650円 978-4-88367-385-8

初版2023年

従来のマンガ表現では読書を楽しめない人に向けて、読みやすくわかりやすくする工夫を凝らした「LLマンガ」のオリジナル作品第一弾。軽度の知的障害があるハルカは、ふとしたきっかけで同じ作業所で働く青年ユウトに恋心を抱く――。



共に育つ社会のドキュメント

日本のバリアフリー絵本の展開と課題

攪上 久子

B5判・並製 163頁 3850円 978-4-88367-418-3

初版2026年

本書は、散逸しつつある貴重な資料を掘り起こし、バリアフリー絵本制作に尽力した先駆者たちの歴史的ドキュメントである。加えて、バリアフリーをめぐる葛藤が新たなバリアを再生産してしまう構造的課題を指摘し、それを超える「共創」の可能性を提言している。



*

マンガノミカタ

創作者と研究者による新たなアプローチ

こうの 史代・竹宮 恵子・吉村 和真

B5判・並製 110頁 1760円 978-4-88367-353-7

初版2021年

マンガ特有の記号表現である「漫符」を手がかりに、マンガの創作者と研究者たちが、その特徴や可能性について自在に語り合った。「教育」の視点をベースに、マンガの「見方」「味方」はもとより、「編み方」「生み方」「組み方」……と、マンガ表現論への多面的なアプローチを試みている。



マンガ家と学ぶ著作権実務入門

すがや みつる 著

澤田 将史 法律監修

四六判・並製 232頁 1980円 978-4-88367-398-8

初版2024年

マンガ・イラスト・ゲーム・小説等に関連する著作権について、著者自身の実務面での体験をふまえて丁寧に解説したクリエイター必携の一書。近時、話題の尽きない生成AIにも言及している。



JUSONBŌ

2026年 図書目録

株式会社 樹村房

〒112-0002 東京都文京区小石川 5-11-7
TEL : 03-3868-7321 FAX : 03-6801-5202